



葉山町

# 議会だより

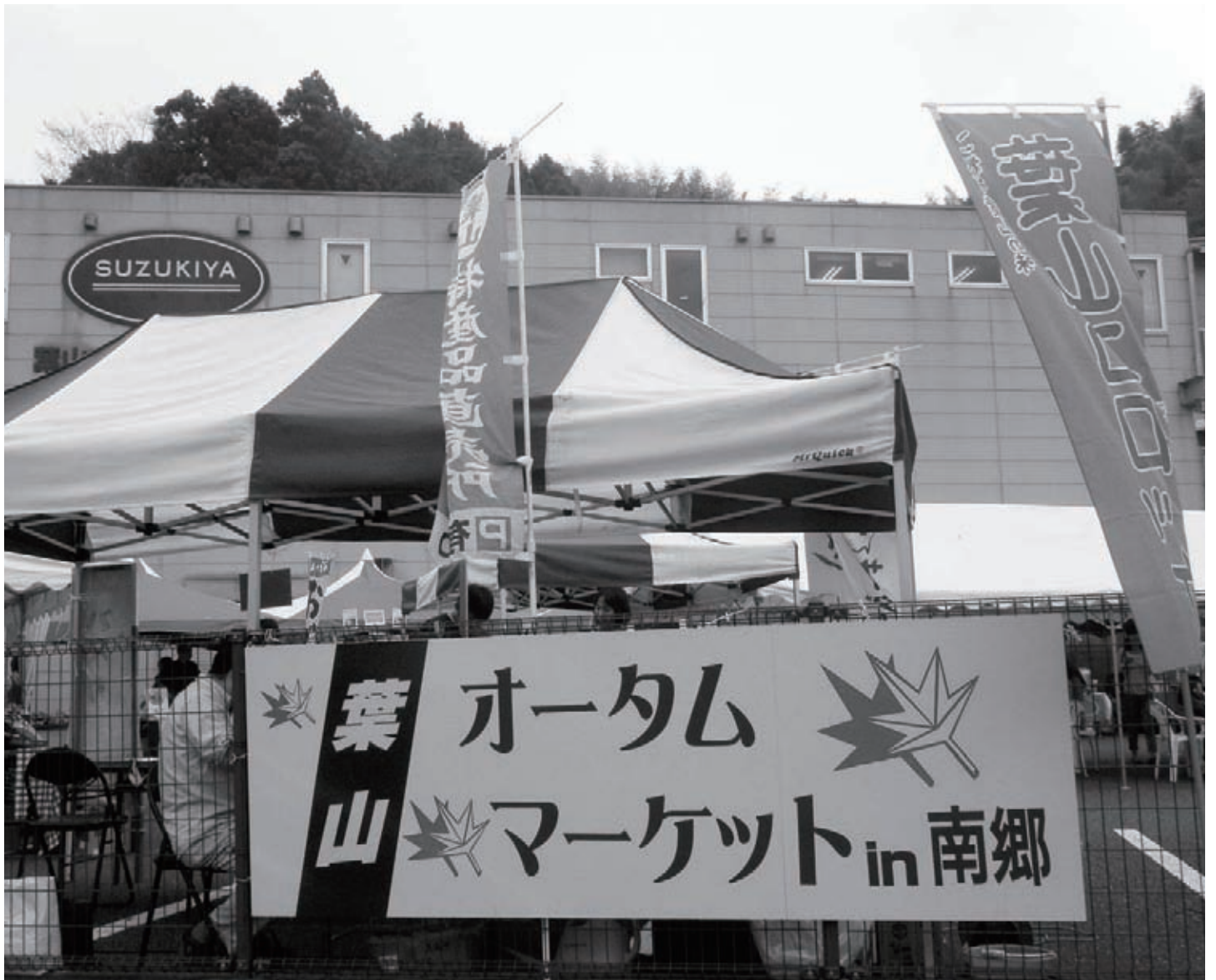
発行 葉山町議会 神奈川県三浦郡葉山町堀内2135番地 046-876-1111  
編集 議会広報特別委員会 発行日 平成23年12月1日

No.

106

## 第3回(9月)定例会

- 平成22年度決算認定関連記事…………… 2～6ページ
- 委員会レポート…………… 8～9ページ
- 一般質問(11人登壇)…………… 14～19ページ





第3回  
9月  
定例会

平成22年度決算審議

一般会計決算を不認定

5特別会計決算は認定

第3回定例会を9月6日から10月6日まで開催しました。町長より平成23年度一般会計と国民健康保険・後期高齢者医療・老人保健医療・介護保険・下水道事業の5特別会計の補正予算など、17議案が提出されました。また、町長行政報告や専決処分承認及び、住民からの陳情や意見が8件提出されました。

決算に対する総括質問は4人、行政の問題点に対する一般質問は11人が行いました。

「決算特別委員会」

決算審査に当たってはまず6人の決算特別委員会（委員長・伊東圭介、副委員長・土佐洋子、守屋巨弘、田中孝男・荒井直彦、横山すみ子）を設置し、9月13日から10月3日まで関係部課長などの出席を求め、予算執行状況等を慎重にチェックしました。

本会議では、決算特別委員会の審査結果報告を受け、4人の議員が、それぞれ討論を行い、一般会計決算を不認定と決めました。その他5特別会計決算を認定しました。

平成22年度 各会計別決算状況

会計別	区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一 般 会 計		96億5,515万1,500円	95億5,009万3,017円	91億4,265万5,740円	4億 743万7,277円
特 別 会 計	国民健康保険	37億 19万7,000円	36億6,698万1,840円	35億6,436万9,548円	1億 261万2,292円
	後期高齢者医療	7億3,210万7,000円	6億8,572万9,150円	6億4,465万6,618円	4,107万2,532円
	老人保健医療	1,789万3,000円	1,788万9,589円	1,788万9,589円	0円
	介護保険	23億1,406万4,000円	21億8,336万3,820円	21億5,587万5,259円	2,748万8,561円
	下水道事業	11億9,434万7,000円	11億8,241万5,555円	11億5,036万9,106円	3,204万6,449円
	小 計	79億5,860万8,000円	77億3,637万9,954円	75億3,316万 120円	2億 321万9,834円
合 計		176億1,375万9,500円	172億8,647万2,971円	166億7,581万5,860円	6億1,065万7,111円



# 決算特別委員会審査

## どんな**成果**があったか

### 事業ごとに審査しました（主な事業）

**ゼロ・ウェイスト推進事業**  
(708万5千円)

\*ゼロ・ウェイストに向け制度改正や推進委員会の設置、モニター事業等の実施をした。

**地場産業・地場農産物振興対策事業**  
(47万8千円)

\*農業振興と活性化を図った。

**地産地消対策事業**  
(30万9千円)

\*地産地消に関する支援業務を委託した。  
\*農産物品評会を開催した。

**水産振興対策事業**  
(36万6千円)

\*漁業施設維持管理費。  
\*関係団体を支援した。

**障害者施設指定管理業務推進事業**  
(660万3千円)

\*障害者支援施設「葉山はばたき」の管理・運営を指定管理者に委託

し、サービス事業の円滑化を図った。

**交通安全施設整備事業**  
(239万8千円)

\*カーブミラーの新設及び修繕。並びに防護柵を設置した。

**小学校教育振興運営事業**  
(570万6千円)

\*小学校における特別活動等を推進し、教材、教具等の拡充を図った。

**芝崎ナチュラル・リゾーツ事業**(22万8千円)

\*町指定天然記念物である芝崎周辺海域を保全するとともに活用した。

**スポーツ振興事業**  
(292万2千円)

\*健康で豊かな生活の補助とするスポーツの振興を図った。

**ヨットスクール事業**  
(255万8千円)

\*青少年のスポーツ振興事業であるヨットス

クールを主催し、補助を行った。

**心身障害者手当支給事業**  
(632万5千円)

\*在宅の心身障害者に対し福祉の増進を図ることを目的として手当を支給した。

**障害者スポーツ推進事業**  
(10万9千円)

\*障害者の健康の増進や社会参加の促進及び障害者スポーツの振興を図るため、障害者運動会の開催及びバリアフリーヨット大会への支援を行った。

**障害者機能訓練・社会参加支援・啓発事業**  
(252万7千円)

\*在宅の知的障害者及び精神障害者の雇用促進と就労の定着を図るため、該当者を3ヵ月以上雇用する事業者に対して報奨金を支給した。

**在宅障害者福祉サービス事業**  
(1259万3千円)

\*自動車燃料費助成・訪問入浴サービス・送迎サービス運営・障害児者通所交通費・障害者タクシー券等。

**小学校耐震整備事業**  
(3267万6千円)

\*上山口小学校体育館の耐震補強工事を行った。

**中学校耐震整備事業**  
(1億4052万2千円)

\*南郷中学校校舎及び体育館の耐震補強工事を行った。

**文化財啓発事業**  
(279万6千円)

\*町内に現存する文化財の保存及び活用を図った。

**公民館教室運営事業**  
(56万3千円)

\*町民が学習するきっかけづくりと相互の親睦を深めることを目的に、芸術・文化・スポーツ・音楽等の趣味や技能、教養の各分野の教室を開催した。

**町PR事業**  
(1137万5千円)

\*議会のインターネット中継を行った。  
\*湘南ビーチFMにより町のPRを行った。

**地球温暖化対策事業**  
(672万8千円)

\*住宅用太陽光発電設備設置費補助等を行った。

\*湘南国際村街路灯LED化改修工事を行った。



バリアフリーヨット大会

# 決算審議総括質問

## こんな点が気がかり

質問者の提出原稿を基に編集しています

9月12日・13日両

日に22年度決算に対し総括質問を4人の議員が行いました。

**守屋 巨弘**

(無所属)

問 平成22年町長施政方針では、同予算策定にあたり「町の財政状況を踏まえ、行財政改革の一環として、職員の給与にも手をつけねばならないと判断した」とある。

職員の人件費削減については、部長職・課長職・

課長代理職合計43人の給与の抑制は行われたが、それ以外の職員の人件費見直しについては。

町長 課長代理以上の管理職の人件費見直しはしたが、一般職員の人件費は、職員労働組合との折衝で削減できなかった。

問 ゼロ・ウェイスト政策はまだ生きているのか。  
町長 決してあきらめることなく努力している。

問 「町長と語る・ふれ

あい座談会」の効果は。  
町長 直接のニーズ等を聞くことに意義がある。

問 公約である「公共下水道事業の見直し」とは。  
町長 市街化区域はできるだけ早く進めていく。

問 し尿の下水道施設投入施設の頓挫について。  
町長 申し訳ない。

問 南郷上ノ山公園テニスコート無休化について。  
町長 収益は上回っており、喜ばれてもいる。

問 保育園の待機児童は。  
町長 定員増をしたが、依然19人待機している。

問 不納欠損の縮減は。  
町長 鋭意努力している。

問 焼却炉停止後、不用額から流用した金額は。  
町長 約6190万円。

問 中学校給食の実現は。  
町長 検討委員会で検討していく。

**金崎 ひさ**  
(新葉クラブ)

問 監査委員としての町財政の状況認識は。  
代表監査委員 平成20年度と各々比較すると、歳入面では町民税が約4億4900万円の減、他方歳出面では扶助費が約4億8300万円の増となっている。

問 保育の状況認識は。  
町長 総合的に考えると、町財政はやはり厳しい状況にあると認識している。

問 住宅リフォーム助成制度の経済波及効果は。  
町長 補助額12万円に、経済効果は2923万円。

問 震災後の防災対策は。  
町長 各防災倉庫等に備蓄されている防災資機材の充実、また標高表示の実施に向けて調査を行っている。

問 住宅リフォーム助成制度の経済波及効果は。  
町長 補助額12万円に、経済効果は2923万円。

問 被災後の防災対策は。  
町長 各防災倉庫等に備蓄されている防災資機材の充実、また標高表示の実施に向けて調査を行っている。

問 22年度決算における財政分析指数や財政健全化比率について、見解を伺う。

町長 国の定める早期健全化基準は、大きく下回る一方で財政の弾力性を示す経常収支比率は99.2%であり、町の財政は硬直化し、依然として厳しい状況が続いているという認識である。

町長 22年度の滞納処分では、95件の差し押さえ等を実施し、債権等の処分により124件の換価を行った。

**窪田 美樹**

(日本共産党)

問 新築に対する合併浄化槽導入の補助制度を打ち切ったが進捗状況は。  
生活環境部長 22年度は2基。21年度は12基、20年度は10基である。

問 国保料の格差是正は。  
町長 被保険者の費用軽減に向けて努力を続けている。

問 22年度決算における財政分析指数や財政健全化比率について、見解を伺う。

町長 国の定める早期健全化基準は、大きく下回る一方で財政の弾力性を示す経常収支比率は99.2%であり、町の財政は硬直化し、依然として厳しい状況が続いているという認識である。



9月14日から21日まで関係部課長などの出席を求め、細部にわたり審査を行い、10月27日に町長に対し7項目の質問を、

教育長に対し1項目の質問をし、委員会の意思決定を行いました。

町長質問事項

- 1 人件費の見直しと地域手当の超過支給に係る特別交付税の減額について。
- 2 老朽化した公共施設の改修計画について。
- 3 保育園の待機児童の抜本的な解消策について。
- 4 現在停止中の焼却炉を使用することを前提としたゼロ・ウェイスト施策の見直しについて。
- 5 下水道投入施設建設工事が中断に至った町長の責任の所在について。
- 6 平成21年度策定「消防力の整備指針」の内容が平成22年度に反映

されなかった理由について。

7 下水道審議会答申をいつどのように判断するのか。

教育長質問事項

1 老朽化した公共施設の改修計画について。

質疑

問 人件費の削減については、職員労組との確認書があるために、選挙時

の公約が実行できないのではないか。

町長 行政のスリム化、人件費の適正化ということで公約に挙げていた。管理職については22年度に限り定率削減をした。

また、今年度は、諸手当についても組合との交渉を得て削減に着手した。

問 本給や地域手当の問題は、どうするのか。

町長 国基準に近づけていく交渉は引き続き組合と行いたい。

問 老朽化した福祉文化会館は、有料貸し出し施設である。改修計画について伺う。

町長 この施設は本町における福祉と文化の拠点として昭和63年10月に開館した。内装、外装とも劣化し、改修箇所が多

数挙げられている。また、会館内空調機器についても更新が必要と思われる。いずれにしても大規模な施設であるため、財政状況を考慮し、計画する。

問 教育委員会管理の施設の状況を伺う。

教育長 現状においての最大の課題は、耐震補強工事を含め、一色小学校の新館と上小小学校の旧校舎であり、生涯学習や地域の活用なども考慮し検討していきたい。

問 現在も保育園の待機児童が19人いるが、解消への対応を伺う。

町長 保育の需要状況などの把握に努め、国の新しい施策の子ども子育て新システムの施行にむけて、対応を検討し、今後

努力する。保育計画を今年度中に策定したい。

問 町長就任以来、ごみの総排出量は、全く減っていない。ゼロ・ウェイスト施策の見直しが必要ではないか。

町長 ごみは、限りなくゼロに近づける、これが最善の方法である。その信念のもとにゼロ・ウェイスト政策と銘打って進めているわけであり、見直すつもりはない。

問 現在運転停止中の焼却炉を再稼働することを前提にしているのか伺う。

町長 焼却炉の問題については、近いうちに結論を出す。

町長 下水投入施設建設工事議決案が入札も終わり、仮契約後に撤回され、中断に至った町長の責任は、重大だ。

問 消防力の整備指針の内容では、消防本部及び消防署の職員総数が11人であり現状の定数が47人である。将来計画を伺う。

町長 町民の生命・財産を守るという観点から、消防本部が作成した5カ年計画及び10年計画を基に、充足率を高める検討をしている。

問 任期中にそのプランを提案するのか。

町長 12月議会に出す。

問 下水道審議会に対する諮問内容が町長の過去の答弁等との整合性に欠けるのではないか。

町長 現実に622ヘクタールが下水道事業全体計画であり、それを含めて再度諮問した。また、各委員は、明確に私の諮問の意味をとらえて答申案を作成していただいている。様々な意見が並列的に書かれている答申書を、どのように判断するのか。

町長 個人的に専門知識

を持った人の意見等も参考に、任期中に方針を決定して発表する。

指摘事項

1 歳入未済額の縮減に努力すること。

要望事項

1 南郷地区の活性化を積極に図ること。

2 国民健康保険料等の不納欠損については、毎年度、適切な処理を行うこと。

3 決算附属説明書は、当該年度予算附属説明書との整合性に配慮するとともに、下水道事業の経営状況をはじめ、事業の内容や効果

を分かりやすく記載すること。

4 しおさい公園入園者の大幅な減少を真摯に捉え、入園者の増加を積極的に図る対策を講ずること。

5 消防職員定数見直しの取り組みは、早急に行うこと。

## 平成22年度の決算審議結果

### 4人の議員が討論を行いました。

(荒井 直彦、窪田 美樹、土佐 洋子、守屋 宣弘)

#### ◎一般会計

- ・ 不用額の発生要因に、当初予算の積算精度に起因するものがあり、問題。
- ・ 不用額の解決に向けて各事業の精査・分析が見えない。
- ・ 収入未済額及び不納欠損額の増加が問題。
- ・ し尿投入施設建設工事が中断され、予算が未執行となり、大きな損失で、信用・信頼を失う行為である。
- ・ 財源不足と言いながら、臨時財政対策債の発行限度額を残し、財政規模を縮小している。
- ・ 合併浄化槽の補助制度の廃止は、町長の施政方針に全く沿っていない。
- ・ 耐震工事の補助の打ち切りで、補強工事に至らない。
- ・ 塵芥処理費について、大きなコスト削減は評価する。
- ・ ナチュラルリザーブの監視員の廃止について、適切な管理に向けて努力すべきである。
- ・ しおさい公園の入場者数の大幅な減少を改善すべきである。
- ・ 教育費のスポーツ関連予算が年々削減され、理念や公平さが見えない。

- ・ 地域手当を従来どおり10%支給していることで、特別交付税が850万円減額され、問題だ。
- ・ ゼロ・ウェイスト施策にも係らず、ごみの排出総量は、20年度から増加している。
- ・ 消防本部職員の充足率は、42.3%で、「消防力の整備指針」が反映されていない。

#### ◎国民健康保険特別会計

- ・ 保険料の徴収率が89.1%で、国の平均より高いが、更なる努力をして欲しい。
- ・ 保険料は、逗子市と年間2万円の差があるが、法定繰り入れ以外の繰り入れは0円、格差是正の意思が見えない。

#### ◎後期高齢者医療制度特別会計

- ・ 差別的医療保険制度であるので、そのものに反対。

#### ◎介護保険特別会計

- ・ 介護受給者の負担軽減を町独自でも考えるべきだ。

#### ◎下水道事業特別会計

- ・ 事業を見直すことを公約としながら、方向性が示されていない。

### 決算審議に要した日数 6日間

#### 各会計別決算の結果

- ◎一般会計……………全員反対▷不認定
- ◎国民健康保険……………賛成11人・反対2人▷認定
- ◎後期高齢者医療特別会計……………賛成11人・反対2人▷認定
- ◎老人保健医療特別会計……………全員賛成▷認定
- ◎介護保険特別会計……………賛成12人・反対1人▷認定
- ◎下水道事業特別会計……………賛成10人・反対3人▷認定

※議長は採決に加わっておりません。

## 平成23年度 補正予算質疑

- 問** 海抜表示標識の設置の完了は。  
**総務部長** 100カ所で年度内に設置したい。
- 問** ごみの戸別収集、資源ステーション、指定袋は導入しないのか。  
**生活環境部長** いずれどこかでやりたい。
- 問** コミュニティ助成事業助成金について。  
**生活環境部長** 3町内会の改修工事である。
- 問** 焼却炉の将来展望は。  
**町長** 何もない。とりあえず3月までの運搬処分委託費を計上した。
- 問** 炉の決定は町長ひとりで決めるのか。  
**町長** 自分で決める。
- 問** ダイオキシソシン類測定分析の予定は。  
**生活環境部長** 18検体行い、経費は1検体あたり約9万円である。
- 問** それは義務なのか。  
**生活環境部長** 義務ではない。
- 問** 保育所の放送設備費とは。  
**保健福祉部長** 現在無いので、一式設置する。
- 問** 教育部長 東日本震災で町内に避難した子ども達への就学就園補助。幼稚園2人。小学校2人。中学校1人。  
**問** 青少年会館建替え予定は。  
**保健福祉部長** 24年3月末までに完成を目指す。
- 問** 取り壊し中は。  
**保健福祉部長** 一色いこの家を一部活用する。
- 問** 新築後の運用は。  
**総務部長** 青少年会館として支障のない範囲で、地域活動の場として提供。
- 問** 県補助金が出ない可能性もあるが必要な事業と考えているのか。  
**町長** 補助金の獲得に努力するが、できる限り早く必要な施設であると認識している。
- 問** 可燃ごみ量は。  
**生活環境部長** 7500トン。
- 問** 財政調整基金への積立金1億6千万円を早急に使うような考えは。  
**町長** 積み立てておく。

## 第74回町議会広報研修会に出席して

7月28日～29日東京・エディター・(株)メディアインパッサハ・サポーターで開催され、議会広報特別委員会委員が参加し研修を受けました。

28日午後より、武庫川女子大学言語文化研究所長・同文学部教授佐竹秀雄氏の「わかりやすい文章表現・表記について」

29日は議会広報アドバイザー・(株)メディアインパッサハの吉村潔氏の「議会広報リニユアルの視点」並びに特定非営利活動法人著作権協会理事長富樫康明氏の「議会活動での著作権(著作権・肖像権に気を付けろ!!)」の講義を受けました。

それぞれパワーポイントの映像が使われたり、事例も含まれたり、事例も分かりやすいものでした。等人物の撮影には気をつけていたものの、写真には撮影者、被写体、両方の許可を得なければならぬことを学びました。

29日は議会広報クリニクとして3つの分科会に分かれ、読みやすい、読み

たくなる紙面づくりを目指すための企画、写真、文章、デザイン等の話を聞きながら他の町村の広報紙を実際に見て、デジタル的に分かりやすいもの、身近な言葉で伝えること、文字が大きくても行間が狭いと読みにくいこと等、発想の転換、ちょっとした工夫、ポイント、また紙面だけに

## 歳入歳出予算の総額

単位：千円

会計名	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	9,032,707	343,759	9,376,466
特別会計			
国民健康保険	3,539,286	73,661	3,612,947
後期高齢者医療	681,652	40,072	721,724
介護保険	2,341,882	25,488	2,367,370
下水道事業	1,235,699	7,046	1,242,745
小計	7,798,519	146,267	7,944,786
合計	16,831,226	490,026	17,321,252

それぞれパワーポイントの映像が使われたり、事例も含まれたり、事例も分かりやすいものでした。等人物の撮影には気をつけていたものの、写真には撮影者、被写体、両方の許可を得なければならぬことを学びました。

29日は議会広報クリニクとして3つの分科会に分かれ、読みやすい、読み

たくなる紙面づくりを目指すための企画、写真、文章、デザイン等の話を聞きながら他の町村の広報紙を実際に見て、デジタル的に分かりやすいもの、身近な言葉で伝えること、文字が大きくても行間が狭いと読みにくいこと等、発想の転換、ちょっとした工夫、ポイント、また紙面だけに



## 教育民生

こどもたちの健やかな成長のための協力への陳情  
 「給食の食材が放射線量ゼロであることを目指す事及び、教育委員会主体の給食説明会を早急に開催する事」の陳情書

「放射線量と子ども達の安全を考える」陳情書

「葉山町にある公立保育園、小中学校の土壌検査の早急実施願ひ」の陳情書

「町民参加型の（仮）葉山町放射能汚染に関する意見交換会の開催及び継続的な町民参加型の対策会議委員会設置要望」の陳情書

以上5件は、福島第一原子力発電所の事故を受けて子どもたちが健やかに成長するための配慮を

に成長するための配慮を行うよう求めるものです。委員から、給食食材については、「陳情内容に全面的に賛同することはできない」との意見や、

「県や他市町村の食材に対する対応を調査した上で判断が必要ではないか」との意見もありました。陳情5件はすべて趣旨了承すべきものと決しました。

なお、給食食材や放射線（能）に対する取組みや現況については引き続き所管事務調査とします。地方消費者行政充実のための国による支援に関する陳情書

地域主権改革の議論が進む中、地方消費者行政に対する国の役割及び責任が不明確となること懸念されるところとして、地方消費者行政の充実へ、実効的な財政支援や制度設計を示すことなど3点について、国に対し意見書を提出することを求めるものです。

審査では、「国の支援を求める姿勢には賛同できない」との意見もありましたが、「悪質商法等による被害や消費者個人では解決できない問題に専門的な相談員による対応が必要」、「財源的裏づけがないまま地方への権限委譲を進めていることなどから、国に対して地方消費者行政の充実策を求めていくべき」との意見が大勢を占め、採決の結果、賛成多数で採択すべきものと決しました。

## に関する陳情

移動困難者の移動には不安材料が尽きないことから、町は平成24年度の予算策定に、障害児者・透析者を含む移動困難者の通院支援について広域的・専門的立場で取り組むことを求めるものです。審査では、担当課から「自動車燃料費助成・タクシー券交付・送迎サービスを行っているが、適切なサービスとなるよう、施策の抜本的な見直しを検討している」との説明がありました。

願意はおおむね達成されていることから、全会一致により趣旨了承すべきものと決しました。

委員長 山梨崇仁  
 取税の免税措置が廃止されると漁業経営は圧迫され、廃業に追い込まれかねないとし、その継続を求め、意見書を国に提出するよう求めているものです。

## 総務建設

神奈川県最低賃金改定等  
 についての陳情

雇用環境の悪化に伴い、最低賃金制度の果たす役割は重要であり、その改定にあたり国に意見書の提出を求めるものです。

# レポート

提出原稿を基に編集しています

の説明もありました。

審査では、「国の支援を求める姿勢には賛同

平成24年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援

提出を求めるものです。

取税の課税免税措置は必



# 委員会

委員長の掲

審査では、委員からは

## 議会改革

6月27日、陳情者から

## 所管事務調査

ダイオキシンの対する

自主防災組織に対する防  
災資機材等の購入費用補  
助制度は必要であるとの  
意見が大勢を占めました  
が、担当課から「従前の  
制度には不備があり、公  
平な制度設定とすべく見  
直しが必要である。よっ  
て、年度内復活は困難で  
あるが平成24年度には予  
算化したい」との答弁が  
あり全会一致で趣旨了承  
すべきものと決しました。  
一答式)

項目の選定に当たって  
は、全議員にアンケート  
を実施、その結果原則上  
位5項目に関して、今後  
当委員会で活発に議論を  
深めてまいります。

休憩中に説明を伺い、委  
員との質疑を行いました。  
審査の結果、全会一致  
で採択されました。

住民の不安払拭のため、  
近隣小学校等の土壌調査、  
河川の水質調査を行った。  
すべて基準値内であった。  
職員の健康管理のため  
年1〜2人のダイオキシ  
ンの調査を行うとのこと。

要である」との意見があ  
り、全会一致で採択すべ  
きものと決しました。

## 葉山町自主防災組織防災

## 資機材購入助成金の年度

## 内復活を求める陳情書

1 議会の活性化のため  
議員相互の自由討議の形  
式を整える。

2 より活発な議論の展  
開のため、本会議場の形  
を対面式とする。(一問

3 災害時の議会及び議  
員の対応方について検討。

4 総括質問のあり方の  
検討。

本年7月に政府の地震  
調査委員会は東日本大震  
災の影響により三浦半島  
断層群で地震発生の確率  
が高まった可能性がある  
と発表した。しかしなが  
ら本町では、3年前に自  
主防災組織防災資機材購  
入助成金を廃止したまま  
である。

「葉山町非常勤特別職の  
報酬の改正を求める陳情  
書」「葉山町町長および  
教育長の給与の削減に関  
する陳情書」は継続審査  
となりました。

5 全員協議会開催日を  
議会ホームページに掲載。  
なお、検討期限は現議  
長の任期中です。

9月26日、審査を行  
いました。昨年11月25日か  
ら焼却炉が停止しており、  
その将来展望も明らかに  
されていません。また、  
小型炉の新設は行わない  
との答弁もあり、賛成多  
数で採択しました。

1 指定袋の費用対効果  
委員から、矛盾点の指  
摘があり、再度、職員の  
説明を受け議論しました。

2 葉山町におけるごみ  
処理検討資料(平成22年  
4月17日提出)

しかし、本年6月議会  
で町長は「大地震を踏ま  
え必要性を再検討する」  
等と答弁した。よって、  
年度内に自主防災組織に  
対する防災資機材整備の  
ための助成金の復活を求  
めているものです。

## 議会運営

## ごみ問題特別

## 葉山町のごみ処理を近隣

3 本資料作成の考え方、  
8月30日、町長の出席を  
求め質疑を行いました。

4 町のごみ処理のあり方、  
基礎条件、④町単独処  
理における施設規模及び  
概算コストなどの説明の  
後、議員間で討議を行  
いました。

「葉山町非常勤特別職の  
報酬の改正を求める陳情  
書」「葉山町町長および  
教育長の給与の削減に関  
する陳情書」は継続審査  
となりました。

委員長 金崎ひさ

委員長 守屋亘弘

原因究明については、  
クリーンセンター内3カ  
所の調査結果はすべて基  
準値以内であり、処理水  
放流を再開したい旨、県  
に計画報告書を提出した。

3 ダイオキシン類基準  
値オーバーの原因究明と  
町民の不安を払拭するた  
めの対策を求める決議

4 焼却処理委託について  
は、横浜市との契約が6  
月30日で終了し、全量を  
民間業者委託にした。

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

## 葉山町議会基本条例の一

## 部を改正する条例

## 陳情22-3号「葉山町ご

## み焼却炉のダイオキシン

## 測定に関する陳情書」に

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子

委員長 横山すみ子



地域の防災倉庫

# 結 果

	議案・意見・決議・請願・陳情等	議員名(議席順)													結 果		
		鈴木道子	長塚かおる	窪田美樹	守屋巨弘	田中孝男	中村文彦	荒井直彦	笠原俊一	土佐洋子	山梨崇仁	横山すみ子	金崎ひさ	伊東圭介		畑中由喜子	
意見	原子力発電に頼らないエネルギー政策への転換等を求める意見書(議員提案)	○ 討論	○	◎ 討論	× 討論	○	○	○	○	○	○	○ 討論	○	◎	○	-	可決
決議	葉山町のごみ処理を近隣自治体との協力を基本に行うことを求める決議(委員会提案)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
請願	漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する国への意見書の提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
陳情	陳情22-3号「葉山町ゴミ焼却炉のダイオキシン測定に関する陳情書」に関連する経過報告のお願いの陳情(葉議第46号の件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
陳情	神奈川県最低賃金改定等についての陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	趣旨了承
陳情	子どもたちの健やかな成長のための協力への陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	趣旨了承
陳情	「給食の食材が放射線量ゼロであることを目指す事及び、教育委員会主体の給食説明会を早急に開催する事」の陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	趣旨了承
陳情	「放射線量と子ども達の安全を考える」陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	趣旨了承
陳情	「葉山町にある公立保育園、小中学校の土壌検査の早急実施願いの」陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	趣旨了承
陳情	「町民参加型の(仮)葉山町放射能汚染に関する意見交換会の開催及び継続的な町民参加型の対策会議委員会設置要望」の陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	趣旨了承
陳情	地方消費者行政充実のための国による支援に関する陳情書	○	○	○ 討論	× 討論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
陳情	葉山町自主防災組織防災資機材購入助成金の年度内復活を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	趣旨了承
陳情	平成24年度における重度障害者医療費助成制度継続に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
陳情	平成24年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	趣旨了承
陳情	葉山町のごみ処理を近隣自治体との協力を基本に行うことを議会として決議することを求める陳情書	○	○	× 討論	○ 討論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
取下げ	陳情第23-12号「浄化センター処理能力改定の事実調査と調査結果を公にする事を求める陳情」の取下げについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	許可
取下げ	陳情第23-7号「葉山町非常勤特別職の報酬の改正を求める陳情書」の取下げについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	許可
取下げ	陳情第23-11号「葉山町町長および教育長の給与の削減に関する陳情書」の取下げについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	許可

◎は提案者 ○は賛成 ×は反対

※議長に表決権はありませんが、可否同数の時のみ議長が決めます。



# いっんないごとが 決まりました



◎平成23年度葉山町一般  
会計補正予算(第3号)  
歳入歳出にそれぞれ2億9053万4千円を追加するものです。

◎平成23年度葉山町下水  
道事業特別会計補正予算(第1号)  
その主なものは、保育園の備品購入、青少年会館の取り壊し工事費等です。

◎平成23年度葉山町国民  
健康保険特別会計補正  
予算(第2号)  
歳入歳出にそれぞれ7366万1千円を追加するものです。

◎専決処分の承認につい  
て(葉山町災害弔慰金の  
支給等に関する条例  
の一部を改正する条  
例)  
支給対象者となる遺族  
の範囲が追加されたもの  
です。

◎葉山町議会の議員その  
他非常勤の職員の公務  
災害補償等に関する条  
例及び葉山町立の障害  
者支援施設に関する条  
例の一部を改正する条  
例  
障害者自立支援法の引  
用条文を繰り下げるもの  
です。

◎教育委員会委員の任命  
について  
新たに遠藤麻衣子氏が  
任命されました。

◎葉山町議会基本条例の  
一部を改正する条例  
申請等の審査に当たっ  
て提出者の意見を聞く機  
会を確保するものです。

◎平成23年度葉山町一般  
会計補正予算(第4号)  
歳入歳出にそれぞれ5322万5千円を追加する  
ものです。

◎葉山町職員の育児休業  
等に関する条例の一部  
を改正する条例  
一定の要件を満たす非

◎選挙管理委員及び補充  
員の選挙について  
新委員は行谷眞一、澁  
谷清一、新倉寛、駒木根  
仁の4氏。  
新補充員は仲野学、田  
辺喜久子、阿部宣康、梅  
澤佳子の4氏。



青少年会館と連なる公園

## 意見書

◎ 飲食物摂取制限に関する指標の早急な見直し  
を求める意見書  
国民が誰しも納得できる規制値に見直すこ  
と。子どもに係る食品の規制値については、  
より厳しい基準の設定を検討すること。

◎ 漁業用軽油に係る軽油引取税の免税措置に関  
する意見書  
免税措置について恒久化すること。

◎ 地方消費者行政に対する国の実効的支援を求  
める意見書  
継続的かつ実効的な財政支援等地方自治体  
にとつて利用しやすい制度とすること。消費  
生活相談員が安心して勤務できる制度の整備。  
原子力発電に頼らないエネルギー政策への転  
換等を求める意見書  
新規計画を中止し、既存の原子力発電所は、  
計画的段階的に縮小を図り、新たなエネルギ  
ー政策への転換を求める。

◎ 以上4件を、衆参両院議長、内閣総理大臣及び  
関係各大臣に提出いたしました。

## 決議

◎ 葉山町のごみ処理を近隣自治体との協力を基  
本に行うことを求める決議  
葉山町のごみ処理を将来にわたって安定的  
に行っていくためには、町単独ではなく、近  
隣自治体との協力を基本に進めるべきである  
との議会意思を示しました。

議員研修会

東京大学大学院の大森彌先生をお招きし、10月25日、「地方議会議員の役割と課題」について、議員研修会を行いました。とても興味深いお話を伺い、今後さらなる議論を深めていきたいと感じました。



大森 彌先生

道府県知事・市長村長が持っている最大の権利は予算編成権。

●地方自治法上、基本構想（総合計画）を策定する義務は解除されている。

●議会の議員定数問題がある。住民規模が多くなれば、議員も多くなる。

●最近の傾向として首長が選挙で「議員定数・報酬の削減」とバッシングすると票が集まると思いはじめた。そうすると風潮

●憲法上の地方公共団体とは正体不明である。

●二元代表制は、明治以来執行権優位に対して、議会の役割を位置づけ、強調する制度。特色は長を選び出した民意と議会を選び出した民意がズレることが制度上ある。

●世界の地方自治のあり方として、長が公選であるかどうかは地方自治体の条件ではなく、選挙によって選ばれた複数の議員が構成する議会の存在が必要条件で住民自治の

●アメリカの大統領が持つていなくて、日本の都府県知事・市長村長が持っている最大の権利は予算編成権。

●地方自治法上、基本構想（総合計画）を策定する義務は解除されている。

●議会の議員定数問題がある。住民規模が多くなれば、議員も多くなる。

●最近の傾向として首長が選挙で「議員定数・報酬の削減」とバッシングすると票が集まると思いはじめた。そうすると風潮

●憲法上の地方公共団体とは正体不明である。

●二元代表制は、明治以来執行権優位に対して、議会の役割を位置づけ、強調する制度。特色は長を選び出した民意と議会を選び出した民意がズレることが制度上ある。

●世界の地方自治のあり方として、長が公選であるかどうかは地方自治体の条件ではなく、選挙によって選ばれた複数の議員が構成する議会の存在が必要条件で住民自治の

質疑応答

問 議会の招集権は首長

にあるが議会の意義は。答 議会は自治体の意思の確定権限を持つている。

問 財政措置を考えない公約を打ち出して良いのか。答 マニフェストと仕分けにコミットしていない。

問 議員が一人ですすマニフェストは間違っている。答 エストは間違っている。会派的な集団ですること

問 これからの議会の目指すところは。答 議会の強みは複数の議員がいるので、知恵を出せる。3人以上の合議

問 議員の評価はどうするべきか。答 まずは必ず自己評価が前提。

問 職業としての議員は。答 議員がボランティアであってはいけない。

問 報酬の日当制も認めない。答 報酬の日当制も認めない。

議会活動日誌

今回は、第2回定例会終了以降、第3回定例会終了までの活動報告をいたします。

Table with columns for dates (1-30), activities (e.g., 政務叢書の引き継ぎ懇話会, 議会広報特別委員会), and dates (6-10). Includes a 9月 section for 全員協議会.



老朽化した校庭の遊具

# いっぱん質問

質問者の提出原稿を基に編集しています

窪田美樹

**空調の無い教室等の暑さ対策は  
教育長 財政状況、国庫補助等を考慮し検討する**



は質の低下に繋がるとも  
言われているのでは。  
**総務部長** 減災検討委員  
会も含め内部での検討は  
行っている。県とは今後  
行っていくたい。

**町長** そういったことに  
ならないよう検討する。  
**問** 小児医療費助成制度  
の拡充は。

**町長** 年齢が進めば費用  
も少なく済む。拡大に向  
けて鋭意努力する。  
**問** 独自の防災計画見直  
し、県とのすり合わせは。

**問** 「子育て新システム」  
「子育て新システム」  
し、県とのすり合わせは。  
**問** 消防職員増員の5  
の更新は。

**町長** 年齢が進めば費用  
も少なく済む。拡大に向  
けて鋭意努力する。  
**町長** ビーチFMとタイ  
アップした対策も検討。  
**問** 耐震診断を受けた方  
が急増した。耐震補強工  
事助成制度の復活は。

**町長** 耐震診断あるいは  
耐震工事について積極的  
に進めていきたい。  
**問** 耐震診断を受けた方  
が急増した。耐震補強工  
事助成制度の復活は。



タイガーマスクからの扇風機

年・10年計画を受けて。  
**町長** 年数の前倒しで人  
数を充足し緊急体制が充  
実したシステムを考え12  
月に発表する。  
**問** 消防分署・出張所等  
の考えは。  
**町長** 消防・救急体制の  
充実を視野に入れ早急に  
考えをまとめる。  
**問** 耐震診断を受けた方  
が急増した。耐震補強工  
事助成制度の復活は。

中村文彦

**町長 「任期を4年」の公約を無視して出馬するのか  
通告にない質問にはお答えできない**



実であることだ。  
**町長**は、「子育て・教  
育日本一」、「ごみの自区  
内処理」など、今まで町  
民との公約を無視してき  
た。ここではっきりと確  
定なのか。  
**町長** 通告にない質問に  
はお答えできない。  
**問** 小学校の校庭遊具・  
設備整備など、緊急な問  
題がいくつかある、任期  
についてこたえる義務が  
町長にあると考えるがい  
かがか。  
**町長** その質問について  
の答弁は同じである。  
**問** ダイオキシンの問題  
で、町長はご自身がおみ  
問題特別委員会での報告  
で県の職員異動を理由に  
責任を押し付け、言い逃  
れ、その結果、事実で  
ないとな神奈川県より怒ら  
れたのか。  
**問** 空調の無い教室等の  
暑さ対策は。  
**教育長** 葉小ではPTA  
の会計で、上口口・長柄  
小では匿名の方が扇風機  
を寄贈してくれた。

自身の「任期を1期4年」  
の公約だと発言した議事  
録を葉山町のホームページ  
に掲載しているが、公  
約を無視して出馬する予  
定なのか。  
**町長** 通告にない質問に  
はお答えできない。  
**問** 小学校の校庭遊具・  
設備整備など、緊急な問  
題がいくつかある、任期  
についてこたえる義務が  
町長にあると考えるがい  
かがか。  
**町長** その質問について  
の答弁は同じである。  
**問** ダイオキシンの問題  
で、町長はご自身がおみ  
問題特別委員会での報告  
で県の職員異動を理由に  
責任を押し付け、言い逃  
れ、その結果、事実で  
ないとな神奈川県より怒ら  
れたのか。  
**問** 空調の無い教室等の  
暑さ対策は。  
**教育長** 葉小ではPTA  
の会計で、上口口・長柄  
小では匿名の方が扇風機  
を寄贈してくれた。

自身「任期を1期4年」  
の公約だと発言した議事  
録を葉山町のホームページ  
に掲載しているが、公  
約を無視して出馬する予  
定なのか。  
**町長** 通告にない質問に  
はお答えできない。  
**問** 小学校の校庭遊具・  
設備整備など、緊急な問  
題がいくつかある、任期  
についてこたえる義務が  
町長にあると考えるがい  
かがか。  
**町長** その質問について  
の答弁は同じである。  
**問** ダイオキシンの問題  
で、町長はご自身がおみ  
問題特別委員会での報告  
で県の職員異動を理由に  
責任を押し付け、言い逃  
れ、その結果、事実で  
ないとな神奈川県より怒ら  
れたのか。  
**問** 空調の無い教室等の  
暑さ対策は。  
**教育長** 葉小ではPTA  
の会計で、上口口・長柄  
小では匿名の方が扇風機  
を寄贈してくれた。

自身「任期を1期4年」  
の公約だと発言した議事  
録を葉山町のホームページ  
に掲載しているが、公  
約を無視して出馬する予  
定なのか。  
**町長** 通告にない質問に  
はお答えできない。  
**問** 小学校の校庭遊具・  
設備整備など、緊急な問  
題がいくつかある、任期  
についてこたえる義務が  
町長にあると考えるがい  
かがか。  
**町長** その質問について  
の答弁は同じである。  
**問** ダイオキシンの問題  
で、町長はご自身がおみ  
問題特別委員会での報告  
で県の職員異動を理由に  
責任を押し付け、言い逃  
れ、その結果、事実で  
ないとな神奈川県より怒ら  
れたのか。  
**問** 空調の無い教室等の  
暑さ対策は。  
**教育長** 葉小ではPTA  
の会計で、上口口・長柄  
小では匿名の方が扇風機  
を寄贈してくれた。

自身「任期を1期4年」  
の公約だと発言した議事  
録を葉山町のホームページ  
に掲載しているが、公  
約を無視して出馬する予  
定なのか。  
**町長** 通告にない質問に  
はお答えできない。  
**問** 小学校の校庭遊具・  
設備整備など、緊急な問  
題がいくつかある、任期  
についてこたえる義務が  
町長にあると考えるがい  
かがか。  
**町長** その質問について  
の答弁は同じである。  
**問** ダイオキシンの問題  
で、町長はご自身がおみ  
問題特別委員会での報告  
で県の職員異動を理由に  
責任を押し付け、言い逃  
れ、その結果、事実で  
ないとな神奈川県より怒ら  
れたのか。  
**問** 空調の無い教室等の  
暑さ対策は。  
**教育長** 葉小ではPTA  
の会計で、上口口・長柄  
小では匿名の方が扇風機  
を寄贈してくれた。

自身「任期を1期4年」  
の公約だと発言した議事  
録を葉山町のホームページ  
に掲載しているが、公  
約を無視して出馬する予  
定なのか。  
**町長** 通告にない質問に  
はお答えできない。  
**問** 小学校の校庭遊具・  
設備整備など、緊急な問  
題がいくつかある、任期  
についてこたえる義務が  
町長にあると考えるがい  
かがか。  
**町長** その質問について  
の答弁は同じである。  
**問** ダイオキシンの問題  
で、町長はご自身がおみ  
問題特別委員会での報告  
で県の職員異動を理由に  
責任を押し付け、言い逃  
れ、その結果、事実で  
ないとな神奈川県より怒ら  
れたのか。  
**問** 空調の無い教室等の  
暑さ対策は。  
**教育長** 葉小ではPTA  
の会計で、上口口・長柄  
小では匿名の方が扇風機  
を寄贈してくれた。

自身「任期を1期4年」  
の公約だと発言した議事  
録を葉山町のホームページ  
に掲載しているが、公  
約を無視して出馬する予  
定なのか。  
**町長** 通告にない質問に  
はお答えできない。  
**問** 小学校の校庭遊具・  
設備整備など、緊急な問  
題がいくつかある、任期  
についてこたえる義務が  
町長にあると考えるがい  
かがか。  
**町長** その質問について  
の答弁は同じである。  
**問** ダイオキシンの問題  
で、町長はご自身がおみ  
問題特別委員会での報告  
で県の職員異動を理由に  
責任を押し付け、言い逃  
れ、その結果、事実で  
ないとな神奈川県より怒ら  
れたのか。  
**問** 空調の無い教室等の  
暑さ対策は。  
**教育長** 葉小ではPTA  
の会計で、上口口・長柄  
小では匿名の方が扇風機  
を寄贈してくれた。

自身「任期を1期4年」  
の公約だと発言した議事  
録を葉山町のホームページ  
に掲載しているが、公  
約を無視して出馬する予  
定なのか。  
**町長** 通告にない質問に  
はお答えできない。  
**問** 小学校の校庭遊具・  
設備整備など、緊急な問  
題がいくつかある、任期  
についてこたえる義務が  
町長にあると考えるがい  
かがか。  
**町長** その質問について  
の答弁は同じである。  
**問** ダイオキシンの問題  
で、町長はご自身がおみ  
問題特別委員会での報告  
で県の職員異動を理由に  
責任を押し付け、言い逃  
れ、その結果、事実で  
ないとな神奈川県より怒ら  
れたのか。  
**問** 空調の無い教室等の  
暑さ対策は。  
**教育長** 葉小ではPTA  
の会計で、上口口・長柄  
小では匿名の方が扇風機  
を寄贈してくれた。

自身「任期を1期4年」  
の公約だと発言した議事  
録を葉山町のホームページ  
に掲載しているが、公  
約を無視して出馬する予  
定なのか。  
**町長** 通告にない質問に  
はお答えできない。  
**問** 小学校の校庭遊具・  
設備整備など、緊急な問  
題がいくつかある、任期  
についてこたえる義務が  
町長にあると考えるがい  
かがか。  
**町長** その質問について  
の答弁は同じである。  
**問** ダイオキシンの問題  
で、町長はご自身がおみ  
問題特別委員会での報告  
で県の職員異動を理由に  
責任を押し付け、言い逃  
れ、その結果、事実で  
ないとな神奈川県より怒ら  
れたのか。  
**問** 空調の無い教室等の  
暑さ対策は。  
**教育長** 葉小ではPTA  
の会計で、上口口・長柄  
小では匿名の方が扇風機  
を寄贈してくれた。

自身「任期を1期4年」  
の公約だと発言した議事  
録を葉山町のホームページ  
に掲載しているが、公  
約を無視して出馬する予  
定なのか。  
**町長** 通告にない質問に  
はお答えできない。  
**問** 小学校の校庭遊具・  
設備整備など、緊急な問  
題がいくつかある、任期  
についてこたえる義務が  
町長にあると考えるがい  
かがか。  
**町長** その質問について  
の答弁は同じである。  
**問** ダイオキシンの問題  
で、町長はご自身がおみ  
問題特別委員会での報告  
で県の職員異動を理由に  
責任を押し付け、言い逃  
れ、その結果、事実で  
ないとな神奈川県より怒ら  
れたのか。  
**問** 空調の無い教室等の  
暑さ対策は。  
**教育長** 葉小ではPTA  
の会計で、上口口・長柄  
小では匿名の方が扇風機  
を寄贈してくれた。

土佐洋子

### 町の減災・防災対策は 町長 防災啓発を重点的に実施



町で把握している。飲料水に適するのかが等、調査について前向きに検討。**総務部長** 広報等を通じ、さらに周知に努めたい。

**問** ソーラーで発電する街灯の設置の進捗状況は。**都市経済部長** 来年度予算で試行的に実施したい。

**問** 南郷中学校のプールのフェンスが台風で倒壊して危険だが対応は。**町長** 早急な検討が必要。

**問** 防災無線が聞こえない。防災情報メールの

**問** 災害時の情報手段は。**総務部長** 画期的な方法等を含め、情報伝達の方法について研究したい。

**問** 災害時飲料水として町内280カ所にある井戸水を活用すべき。**総務部長** 井戸の位置は

井戸の位置は、防災情報メールの



健康で元気な毎日を

り、修正も含め完璧なものにしたい。

**問** 災害時の町の対応が遅い。台風15号のときに小学生を学校から帰宅させる時間は妥当だったか。**教育長** ベストな時間だったとも言えない。

**問** 7月に行われた津波避難訓練で海抜の高くない防災広場が避難場所とされたが、妥当だったか。ルートについて実施した

**問** 7月に行われた津波避難訓練で海抜の高くない防災広場が避難場所とされたが、妥当だったか。ルートについて実施した

**問** 7月に行われた津波避難訓練で海抜の高くない防災広場が避難場所とされたが、妥当だったか。ルートについて実施した

**問** 7月に行われた津波避難訓練で海抜の高くない防災広場が避難場所とされたが、妥当だったか。ルートについて実施した

**問** 7月に行われた津波避難訓練で海抜の高くない防災広場が避難場所とされたが、妥当だったか。ルートについて実施した

鈴木道子

### 高齢者の肺炎球菌ワクチン接種の補助を 町長 十分検討していく



**問** 中学校の昼食弁当について質問内容を吟味したアンケートを実施し、速やかに決断をすべきだ。始まったそうだが。

**教育長** 給食検討委員会が調査中で、視察もした。慮し、予算なども含め、多方面から検討し町に適合の方式で進める。

**問** 高齢者の肺炎球菌ワクチン接種補助をすべきだ。インフルエンザとこのワクチン接種により、入院を63%、死亡を81%減らせるとの報告もある。など情報収集しながら、対応を考えていく。

**町長** 内容や費用対効果、より周知していく。心と体と頭脳の健康を保つため、生涯学習の観点から、他で実施の聴講生制度の導入をすべきだが、現状はどうか。だがどうか。

**総務部長** 今まで計40人が受けた。安全衛生委員会で話題になっている。や効果測定実施等の検討が必要。

**問** 救急医療体制について重篤な人の救命に適切な方式で進める。

**問** AEDの配備場所詳細

**問** AEDの配備場所詳細



和歌山県広川町の風力・太陽光を用いた避難誘導灯

長塚かおる

土砂災害防止法に基づき対策の進行は

町長 町民への周知徹底を実施している



問 国・県道の歩道整備について。

町長 町として、県土木に歩行者の安全を確保しつつ、景観にも配慮した歩道の整備を要請。都市経済部長 県土木の



薬山町ゼロ・ウェイストへの挑戦

管内パトロールを合同でしたい。また、道路構造令で、幅員を12メートルとあるが、11メートルしかとれない部分は、歩道にしわ寄せがきて、加えて占用物があるので、強く改善を要望していく。

問 土砂災害防止法に基づく、土砂災害警戒区域の住民への説明と対策について。

町長 急傾斜地の崩壊による土砂災害警戒区域の指定告示は、11月末を予定。また、来年度までの2カ年で、地滑り、土石流による区域指定に向けて調査中。今後、地域防

横山すみ子

生活環境部長



ごみ焼却炉停止以後の焼却委託費は 来年3月末で約3億7900万である

災計画への記載、土砂災害ハザードマップによる町民への周知徹底を実施。また、町内において県が指定する危険箇所を地元の皆様へ情報を提供中。県・町のホームページや防災マップにて区域情報

を掲載中。ハザードマップについて、今年度は洪水に関して、来年度は津波について、来年度は津波等なので、今後土砂災害等に関しては、避難場所ルート等も含めて検討。避難経路等、町内会との協力が必須だと思いが、どのようにお考えか。総務部長 今後ハザードマップをつくる段階で、ワークショップを含めて町内会の方からご意見を伺って一緒につくっていく。

問 ごみ処理問題は、2008年2月の町長施政方針演説では、ゼロ・ウェイストのゼの字もない。突然町長の独断でごみ処理広域化協議から離脱。その直後のゼロ・ウェイスト政策への挑戦という文書では、ごみはゼロに

なれば施設は不要とある。ごみ処理は資源化・減量化とともに、中間処理、最終処分計画が必要だが、町長のお考えは。

町長 ゼロ・ウェイストは資源化・減量化を重点として進めるもので、25年度までにごみ半減化を目指す。問 ゼロ・ウェイスト施策には、中間処理、最終処分は含まれているか。町長 ゼロ・ウェイスト

はごみを限りなくゼロに近づけることである。問 ゼロ・ウェイスト政策は、ごみ処理のうちの資源化・減量化だということを改めて確認した。

町長 焼却炉は安全を第一に、有効性、効率性を重視し、早急に復活を重視し、早急に復活算復活の予定は。町長 検討の結果、必要

問 町長答弁がないが、ごみ焼却炉停止後来年3月までの民間等への焼却委託費の合計は幾らか。生活環境部長 来年3月末まで、約3億7900万円である。問 自主防災組織、防災







真に喜ばれる施策に

山梨崇仁

保健福祉部長

災害時の学童保育の対応マニュアルは今は定めていないが、作ろうと進めている



**問** 試行放課後こども居場所事業の今後は、**保健福祉部長** 実施の中で効果的なものが見えなかった。今後は保護者へアンケート等をする。

**問** 来年度葉山小学校に通う児童の声も聞くべきだ。

**保健福祉部長** 実施した葉山小学校、関係者の意見を聞きたい。

**問** 次に学童保育について、震災等、災害時の対応、マニュアルはあるか。

**保健福祉部長** 今は定めていない。作ろうという話を進めている。

**問** 学童の事業要綱に文化活動、体育（一部省略）を実施するとあるが、「学童のお知らせ」には、「特別なカリキュラムはありません」とある。カリキュラムを設定すべきだ。

**保健福祉部長** 「特別なカリキュラムはありませんが」とある。カリキュラムを設定すべきだ。

金崎ひさ

障害者タクシー券交付事業の改善は町長 1回に数枚の使用を可とする



**問** 来年度予算編成指針を伺う。まず、次期町長選への立候補はあるのか。  
**町長** まだ決めていない。な方向で努力する。  
**問** 塵芥処理費削減策は。  
**町長** 24年度は資源物の行政収集を止め、集団資源回収を行う。

**問** 協賛団体への協力依頼をなぜ行わないのか。  
**生活環境部長** その活用は考えていなかった。  
**問** 協賛団体でも、モデル地区の品目と同様にしている。見直しは。  
**生活環境部長** 祭日は月曜が多く、特定の地域だけ回数が減り、生ごみの臭いが発生し問題となる。

**問** プラスチック分類をなぜ行うのか。容器包装リサイクル協会での処理費は2倍であり、役員手当は1億円計上している。  
**生活環境部長** 方法について検討し対応したい。

**問** 合併処理浄化槽は市町村設置型の導入を目指すべきだ。水環境整備のため1割負担であれば協力してくれると思う。9割が町負担となってもやるべきだ。  
**町長** 20件というノルマが到底クリアできない。  
**問** 幼稚園就園奨励費の町単独自の増額を。  
**教育部長** 検討する。

**保健福祉部長** そのお知らせを修正する。  
**問** 人事評価について、近隣では葉山町だけが取り組んでいない。職員の努力、コスト削減などの評価もないが懲罰はある。

**総務部長** 当町は横浜方式でも健全な財政だ。公共施設修繕台帳計画、関連基金が必要だ。

**問** 財務から見ると、森町長は4年間で何もなかった、だ。感想は。  
**町長** 財政健全化のため、



放課後のくらしの場 学童保育

田中孝男

# 地域手当の引き下げを上程したのか

## 町長 まだ上程していない



革の主要な取り組みとして給料抑制を行うことが急務であることから提案する」とある。これは立派なものだがなぜ1年で止めたのか。23年度も状況は何も変わっていない

町長と管理職の給与を1年間引き下げる条例

を昨年度は提案した。その理由は「長期低迷する今日の社会情勢と町の財政状況を踏まえ行財政改

問 町長と管理職の給与を1年間引き下げる条例を昨年度は提案した。その理由は「長期低迷する今日の社会情勢と町の財政状況を踏まえ行財政改

問 町長 財政の厳しさは変わっていない。状況が変わっていない

荒井直彦

# 来年度以降の防災訓練の方向性は

## 町長 現状に即した最善の訓練計画を立てる

について合意がなくなるとも上程すると言いつつ、上程するが実行したのか。町長 いまだしていない。ここに他の自治体の計画中期財政計画を作ったのが11月。具体例がある。ケースス

問 町長 まだしていない。ここに他の自治体の計画中期財政計画を作ったのが11月。具体例がある。ケースス

問 町長 まだしていない。ここに他の自治体の計画中期財政計画を作ったのが11月。具体例がある。ケースス

町長 当初から1年間の時限立法と承知しておりその通りに行った。

問 組合との交渉で本年2月に地域手当引き下げ

町長 当初から1年間の時限立法と承知しておりその通りに行った。

町長 当初から1年間の時限立法と承知しておりその通りに行った。

町長 当初から1年間の時限立法と承知しておりその通りに行った。



庁舎正面

防災訓練風景



問 来年度の町の防災訓練について。

町長 平成19年度から開催した宿泊体験訓練は全

問 来年度の町の防災訓練について。

町長 平成19年度から開催した宿泊体験訓練は全

問 来年度の町の防災訓練について。

災害避難所運営に反映させて(グラウンド)。せて検討する。

問 AEDの保有台数とAEDマップに関して。

町長 町内には19台ありたい。

問 山口小学校の旧校舎は耐震化よりも建て替

町長 現在、生涯学習施設として使用して

問 学校施設整備について。

町長 学校施設整備について。

問 防災無線試験放送時間帯の見直し調査について。

町長 前回のアンケート調査から時間が経過したこと

町長 前回のアンケート調査から時間が経過したこと

町長 前回のアンケート調査から時間が経過したこと

町長 前回のアンケート調査から時間が経過したこと

町長 前回のアンケート調査から時間が経過したこと

守屋 亘 弘

町長 法的拘束力はない  
労使間で締結の確認書について



問 森英二町長と職員労

組間で締結の「労使交渉に関する確認書」について、その第7条ではこの確認書の有効期間は、締結の日から起算して3年とする。ただし、有効期間満了の日の90日前までに双方いずれからも文書による意思表示がない場合は、期間満了の日の翌日からさらに3年間、この確認書の有効期間を更新するものとする。なお、確認書に規定の内容は労使双方が互いに歩み寄り、良い関係を保持しながら交渉することだ。

3ヵ月前に町長は明確な意思表示もせず、更新したと認めたとなれば、1期目の町長任期を超えて、この確認書は有効であるということだ。町長の越権行為ではないか。また、非現業職員組合とでは、当確認書で制約

がある労働基本権を認めなかった。越権行為とは考えていない。地方公務員の労働基本権は、地方公務員が全体の奉仕者として公共の利益のために勤務するといふ特殊性を有するため、非現業職員は地方公務員法第55条により、団体交渉権が制限され、団体交渉は可能だが、法的拘束力を持つ団体協約は締結できない。

「労使交渉に関する確認書」とは？



ちなみに、同組合との間で取り交わした文書は、法的拘束力を持つ団体協約ではなく、書面による協定である。

みなさんからの 請願・陳情・要望のゆくえ

- ◎漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する国への意見書の提出を求める請願 ..... 採 択
- ◎陳情22-3号「葉山町ゴミ焼却炉のダイオキシン測定に関する陳情書」に関連する経過報告のお願いの陳情（葉議第46号の件） ..... 採 択
- ◎神奈川県最低賃金改定等についての陳情 ..... 趣旨了承
- ◎こどもたちの健やかな成長のための協力への陳情 ..... 趣旨了承
- ◎「給食の食材が放射線量ゼロであることを目指す事及び、教育委員会主体の給食説明会を早急に開催する事」の陳情書 ..... 趣旨了承
- ◎「放射線量と子ども達の安全を考える」陳情書 ..... 趣旨了承
- ◎「葉山町にある公立保育園、小中学校の土壌検査の早急実施願ひ」の陳情書 ..... 趣旨了承
- ◎「町民参加型の（仮）葉山町放射能汚染に関する意見交換会の開催及び継続的な町民参加型の対策会議委員会設置要望」の陳情書 ..... 趣旨了承
- ◎地方消費者行政充実のための国による支援に関する陳情書 ..... 採 択
- ◎葉山町自主防災組織防災資機材購入助成金の年度内復活を求める陳情書 ..... 趣旨了承
- ◎平成24年度における重度障害者医療費助成制度継続に関する陳情 ..... 採 択
- ◎平成24年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援に関する陳情 ..... 趣旨了承
- ◎葉山町のごみ処理を近隣自治体との協力を基本に行うことを議会として決議することを求める陳情書 ..... 採 択
- ◎拡大生産者責任（EPR）及びデポジット制度法制化を求める意見書の採択について（お願い） ..... 机上配布

◆◆◆なお継続して審査します◆◆◆

- ◎葉山町議会議員の報酬削減を求める陳情書
- ◎12月9日の議長発言を着実に実施することを求める、陳情
- ◎葉山町職員給与の改正を求める陳情書
- ◎浄化センター処理能力改定の事実調査と調査結果を公にする事を求める陳情<再提出>
- ◎葉山町非常勤特別職の報酬の改正を求める陳情書
- ◎葉山町町長および教育長の給与の削減に関する陳情書

### 議会交際費支出状況

(平成23年4月～9月)

平成23年度上期支出総額は142,576円です。  
内訳は次のとおりです。  
(詳しくは議会ホームページをご覧ください。)

種 別	件 数	金額(円)
慶弔費	2	15,000
会 費	5	35,000
寸志(祝金)	4	35,000
その他	4	57,576
合 計	15	142,576

### 町長行政報告

(1千万円以上  
5千万円未満の契約)

- ① 葉山処理区(一色)枝線築造工事(その1) 2990万4千円
- ② 葉山処理区(一色)枝線築造工事(その4) 2436万円
- ③ 葉山処理区(堀内)枝線築造工事(その3) 3223万5千円
- ④ 不燃物施設諸機器補修 1659万円

### 表紙説明

南郷地区ロードサイドにおける実験販売「葉山



オートナムマーケットin南郷」が開催されました。期間中、毎回抽選で100人に「葉山夏みかんサイダー」のプレゼントがあり、多くの方々が買い物を楽しみ盛り上がるイベントとなりました。

会場のスズキヤ葉山プロセスセンターには地元葉山などの特産品がそろい、テントやキッチンカーが並びました。東日本大震災復興支援物産展もあり、旬の会津産野菜、きゅうり、ネギ等も販売されてい



### 編集後記



2011年は、東日本大震災による甚大な被害から、安全と言われている原子力発電が、人間が作り出したにもかかわらず人間の知恵の届かない方向になり、住む場所を追われ、また、未来の子供たちの成長にある種不安を残しています。

大津波のすさまじい被害に始まり、各地で台風が荒れ狂い、タイでの大雨による洪水など、今年の世界中が水難に遭っています。

ここ葉山は相模湾に面し、穏やかな海の向こうに富士山が望まれる日常です。しかし、自然がいつたん牙をむくと、どのような災難がふりかかるのか。想像するに余りありません。

普通に暮らすことがいかに幸せか、身にしみている昨今ですが、自然災

害のみならず、さまざまな困難がふりかかってくるのが人生です。それら乗り越えて、気丈に生き抜いている人々の、笑顔の裏にあるであろう、流した涙を、慮るやさしさを私たちは忘れてはいけません。

苦渋に満ちた今年も、もう師走、来るべき新年が平穏であることを祈るばかりです。

23年師走記 金崎ひさ

平成23年第4回定例会は  
11月29日(火)  
からです。

皆様の傍聴をお待ちしています。

<http://www.town.hayama.lg.jp/gikai>

議長 畑中由喜子  
議会広報特別委員会

土佐洋子 窪田美樹  
長塚かおる 中村文彦  
金崎ひさ 伊東圭介